



インスピレーションになるう

# WEEKLY BULLETIN

## 四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

- 会長 / 井尻 英雅
- 副会長 / 曾根田 充
- 幹事 / 上條 康則
- 副幹事 / 西野 元

例会日: 毎週月曜日 18:00~19:00

例会場: 静岡グランドホテル中島屋

事務所: 静岡市葵区追手町2-12 5F / TEL 054-254-5611

2018-2019年度RI会長 バリー・ラシン 「BE THE INSPIRATION / インスピレーションになるう」

平成31年3月11日(月)

No.1335  
第1407回 例会

ホームページ  
アクセス数  
2019.3.12  
33790

ゲスト

常葉大学客員教授  
卓話者 井野 盛夫 様

米山奨学生  
姜 春喜 様

♪ 本日のロータリーソング「我等の生業」 ● ソングリーダー: 依田 邦彦 会員

## 井尻 英雅 会長の時間



東日本大震災が発生し、8年となりました。警察庁は今なお行方不明者が2,533人いると発表しています。そして福島第一原発の廃炉作業も遠い道のりとなっています。今一度あの時何があつて、現在はどんな状況であるかお考えいただければと思います。

さて、3月3日、静岡草薙総合運動場球技場にて開催されました、第15回目の静岡中央ロータリーカップにご参加されました会員の皆さま、誠にありがとうございました。参加チームは千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、静岡県から全10スクールが参加をしました。昨年と違い朝から冷たい雨が降り続き、あいにくの天候でしたが、小学生ラグーマンの真剣で迫力のある試合が繰り広げられました。今回は東京都の「葛飾ラグビースクール」が優勝カップを持ち帰りました。大会の開催にあたり準備をしていただきました川田青少年奉仕委員長、そして第1回大会から裏方役をして記念品を準備された曾根田副会長、大変寒く午前中で売り切れになるほど好評だった、コーヒースタンドをご提供いただいた川島会員とコーヒー配布に汗を流された会員の皆さまに改めて感謝申し上げます。

次年度はラグビーワールドカップが9月から11月に開かれた後ということで、より一層注目をあびる16回目の大会になると思います。参加する選手、特に6年生は最後の対外試合になる場合が多く、この大会を目標としています。今年以上の会員の皆さまのご参加をお願いします。

本日は常葉大学 井野様によります卓話です。後ほどよろしくお願ひします。

## 幹事報告 ..... 上條 康則 幹事

- ・3/11 理事会、外部卓話
- ・3/18 外部卓話
- ・3/25 休例会
- ・4/1 観桜会(ライフタイム)
- ・4/8 外部卓話
- ・4/15 外部卓話
- ・4/22 新旧クラブアッセンブリー
- ・4/29 休例会



～ 最後のごあいさつ ～



## スマイル報告 ..... 依田 邦彦 会員

### ■ 会員からのスマイル 総額 / 23,000円

- 吉川会員 ... 2番目の孫が東北大学医学部に合格しました。
- 望月徹会員 ... 今年の誕生日のお祝いと、結婚記念日のお祝いのお礼の帳尻合わせのスマイルです。それと自宅がネコ屋敷になってきました。ペット禁止のマンションなのに、室内に2匹、屋外に5匹ぐらいいます。誰か助けてください。ちなみにこの猫は、マニキュアは塗っていません。
- 田島会員 ... 結婚記念日のお祝いありがとうございました。
- 曾根田会員 ... 3/3第15回静岡中央ロータリーカップ、雨の中子供達が大活躍!無事に開催できました。
- 井尻会員 ... 第15回静岡中央ラグビーカップに多数のご参加ありがとうございました。
- 三浦会員 ... 本日、卓話は常葉大学の井野先生です。今日は3月11日ということもあり、防災意識を高めて頂ければ幸いです。
- 大村会員 ... 結婚記念日のお花、ありがとうございました。
- 川田会員 ... 先週の日曜日は、雨の中多くの方々にロータリーカップラグビー大会にご協力頂き、誠にありがとうございました。お陰で無事に大会運営を行うことができました。

## 静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 本多 由加理 岡本 義弘 平沼 龍三郎

## ～ 防災の最先端から考える静岡の防災 ～



私は防災局長をしておりました。今日は東日本大震災から8年目ということで、メディア等でもこの地震についての報告がされています。静岡県民は、「東海地震」という言葉が耳タコになっていて、どちらかという、「なぜ東海地震が起きないのか？」ということに関心があるかもしれません。

昭和51年、石橋克彦さんが「駿河湾地震説」を発表し、静岡新聞でも夕刊一面に掲載されました。それを受け、静岡県でも「地震対策班」を設けました。「いつ来ても不思議ではない」というキャッチコピーが付いており、2、3年の間に地震が起こるのではないかとこの気構えで仕事をしておりました。しかし、1976年から現在まで約40年間、静岡県民は「いつ起こるか、」という状況に置かれています。

お手元に「地震防災ガイドブック」を配らせていただきました。このガイドブックは地震防災のテキストになっております。お住いの地域にも自主防災組織が作られているかと思いますが、静岡県の組織率は100%に近い数字です。逆に言えば、私たちは知らないうちに自主防災組織のメンバーであると言えます。

数年に一度、10年に一度くらいで、1,000人単位で死傷者が出る地震が起こっています。地震は、物理の計算通りにいかないところに問題があります。同じ市内でも場所によって地盤がかなり違い、地中の中は、非常に複雑な構造になっています。ですから、過去の地震災害を紐解いていかなければなりません。静岡県民は、「関東地震は延焼火災」、「兵庫県南部地震は家屋の倒壊、延焼」、「東日本大震災は津波」によって大勢の方が亡くなった理由がそれぞれ違うということを学ばなければなりません。

1. 防災に関する法律
2. 災害に対する考え方
3. 地震災害と風水害
4. 自分の命を守る
5. 地域の防災活動に参加する

古い家屋は、耐震診断を行い、弱い箇所を補強しておく。備蓄におきまして以前は3日分と言われておりましたが、7日分ということになっています。皆様方地域の防災組織で率先して活動していただきたいと思います。また、身体に支障がある方や高齢者、乳幼児は防災の面から支援してあげないと安全がはかれないという考え方を持っていただきたいと思います。



## 委員会報告

・親睦活動委員会(依田委員長)

4月1日 観桜会(ライフタイムにて)会費2,500円

## 確定出席報告(前々回出席報告)

岡崎 委員長

月/日	確定出席率	出席計算 会員数	出席者合計(含メイクアップ)
2/17	51.3%	37名	19名(メイクアップ1名を含む)
2/25	78.0%	41名	32名(メイクアップ0名を含む)

・総会員数46名(出席義務会員35名+出席免除会員11名)

・出席者合計には出席免除会員、メイクアップ会員を含む

～出席率向上へのご協力をお願い致します～